

ミクロ経済学II

第六回

上條 良夫

目的

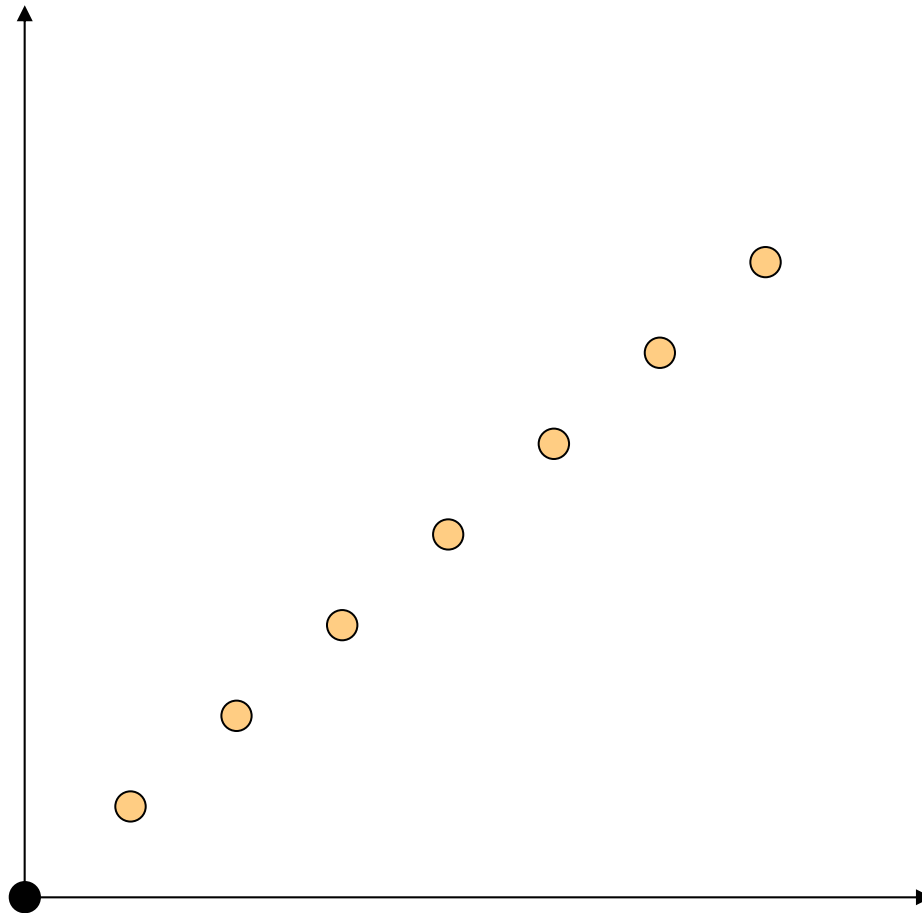
- 独占企業の行動を、図の中で表現できるようになること。
- 完全競争市場と独占市場の厚生分析を図を用いて理解すること。

ストーリー

- 19世紀後半、アフリカのとある国には、多数のダイヤモンド鉱山が存在していた。
- ダイヤモンドを購入するために、国内、国外から多数の貿易商がこの国を訪れていた。

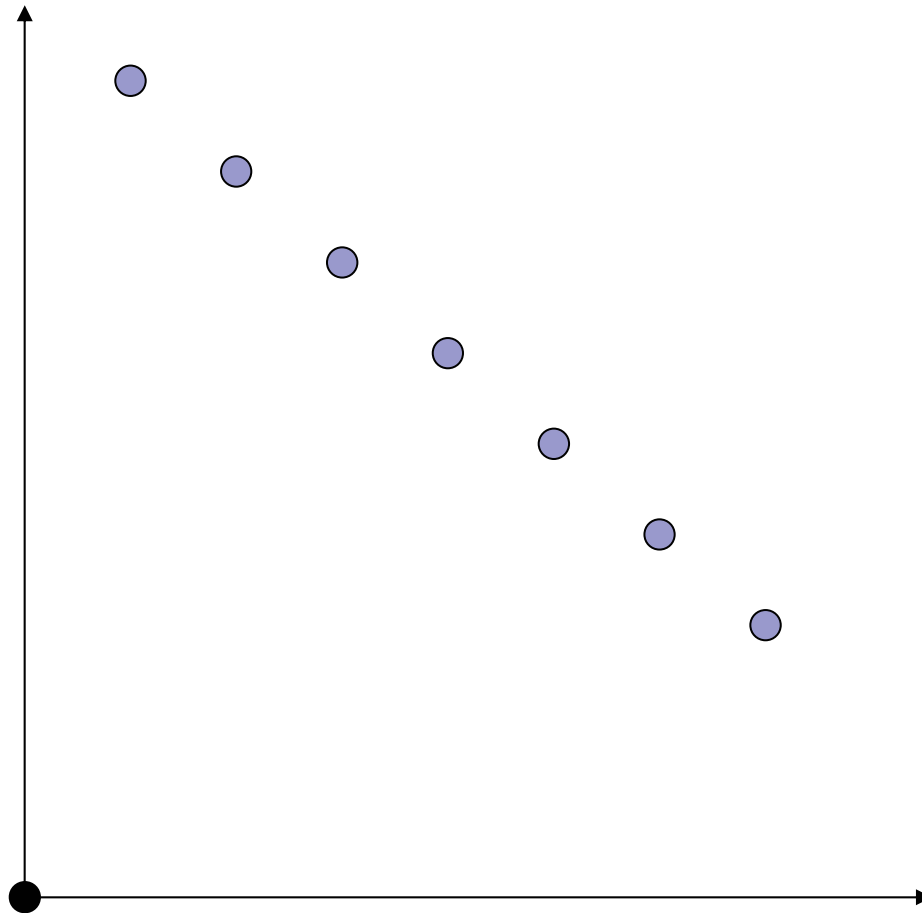
- 19世紀後半、アフリカのとある国には、多数のダイヤモンド鉱山が存在していた。
 - 鉱山1 (S1) は一単位のダイヤモンドを産出するのに1の費用がかかる。
 - 鉱山2 (S2) は2の費用。
 - 鉱山3 (S3) は3の費用。
 - ...
 - 鉱山7 (S7) は7の費用。
- 各鉱山では、一単位以上のダイヤモンドを産出することはできないとする。
- 当該状況を、図に書いてみよう。

- 費用の小さい順に、売り手の費用を並べていく。
- これは、当該市場における財を生産する際の限界費用を表す曲線であり、これは完全競争市場であれば供給曲線でもある。



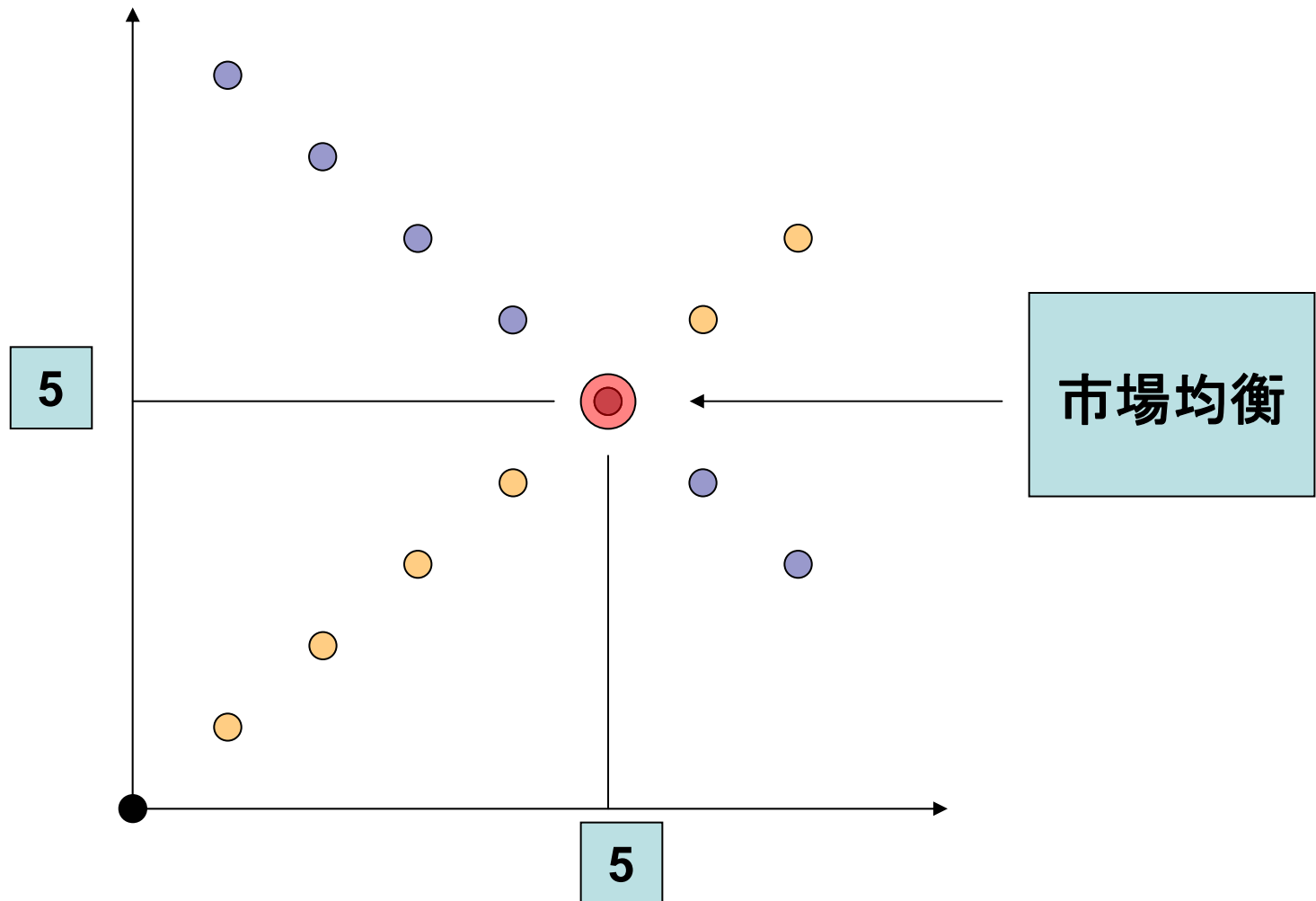
- ダイヤモンドを購入するために、国内、国外から多数の貿易商がこの国を訪れていた。
 - 貿易商1 (B1) は一単位のダイヤモンドを9と評価している。
 - 貿易商2 (B2) は 8 と評価。
 - 貿易商3 (B3) は 7 と評価。
 - ...
 - 貿易商7 (B7) は 3 と評価。
- 各貿易商は、一単位以上のダイヤモンドを購入することはできない。
- 当該状況を、図に書いてみよう。

- 評価額の大きい順に、買い手の評価額を並べていく。
- これは、当該市場における財を需要曲線となる。



- 当該市場が、(売り手、買い手ともに)完全競争市場であるとき、市場均衡における価格と取引量はいくらになるだろうか。

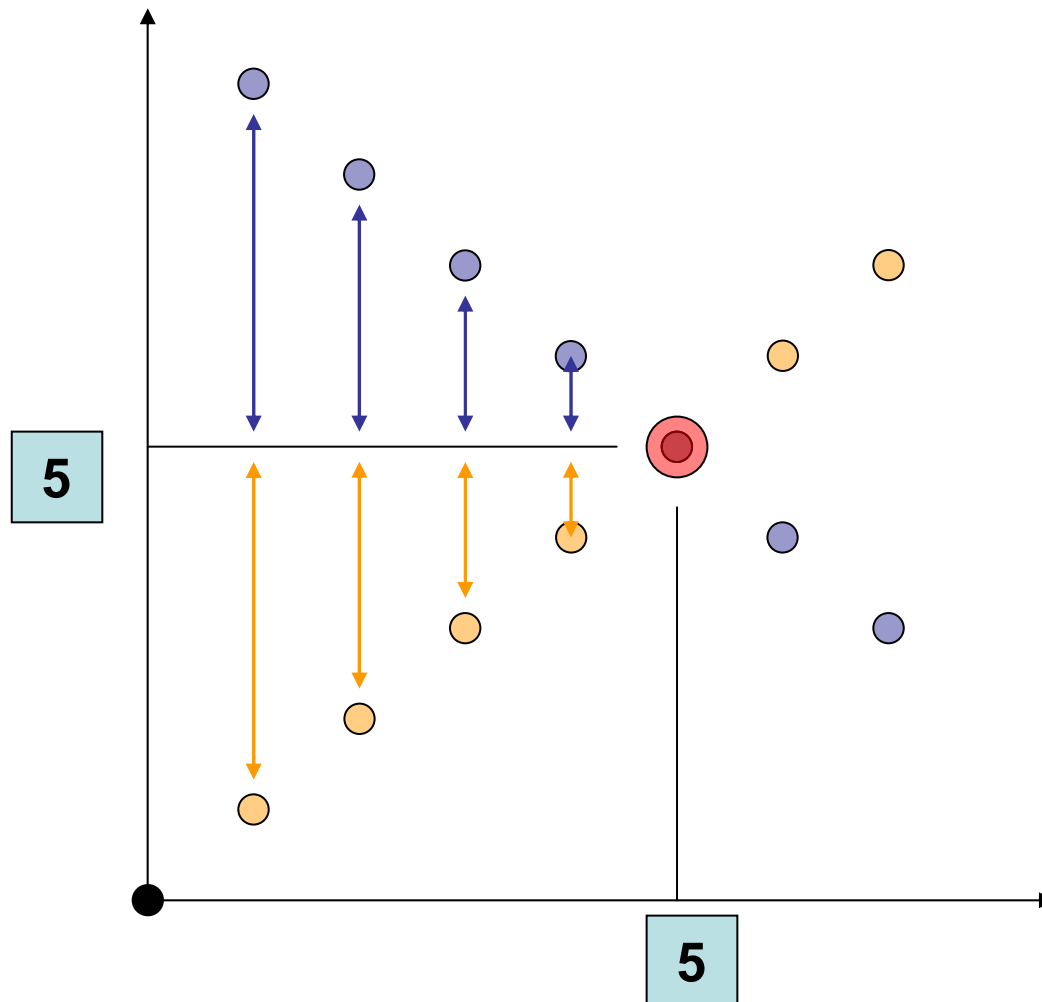
- 当該市場が、(売り手、買い手ともに)完全競争市場であるとき、市場均衡における価格と取引量はいくらになるだろうか。



- 厚生分析を試みよう。

- 消費者余剰は？

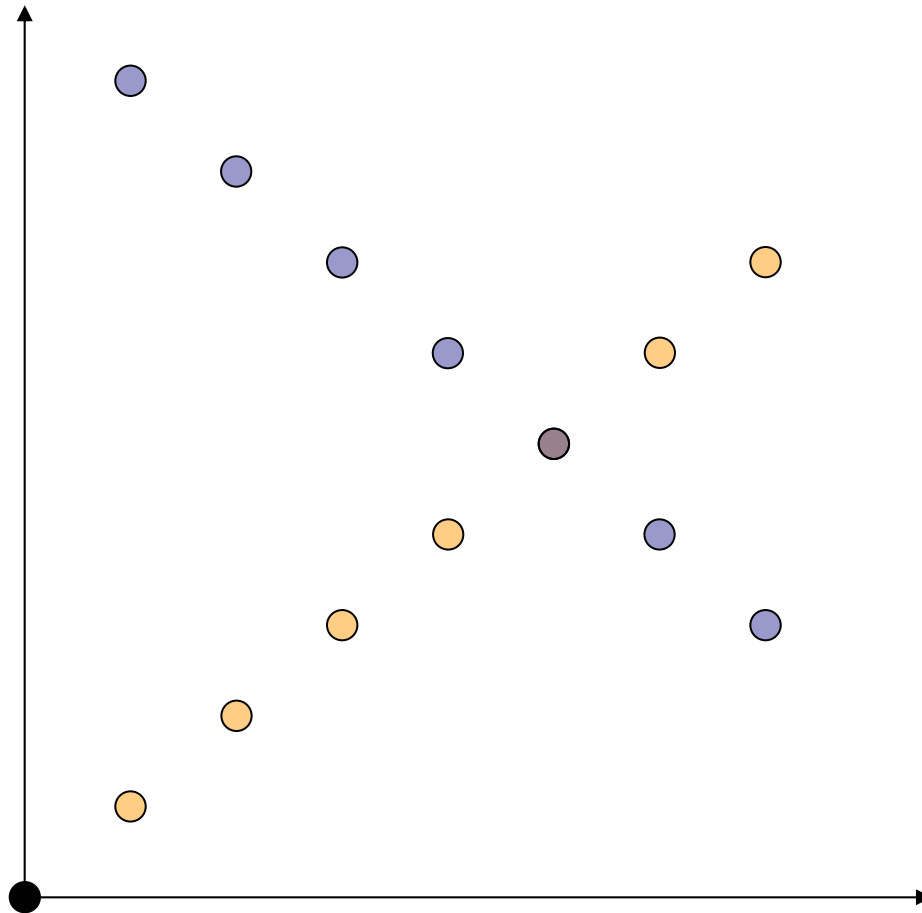
- 生産者余剰は？



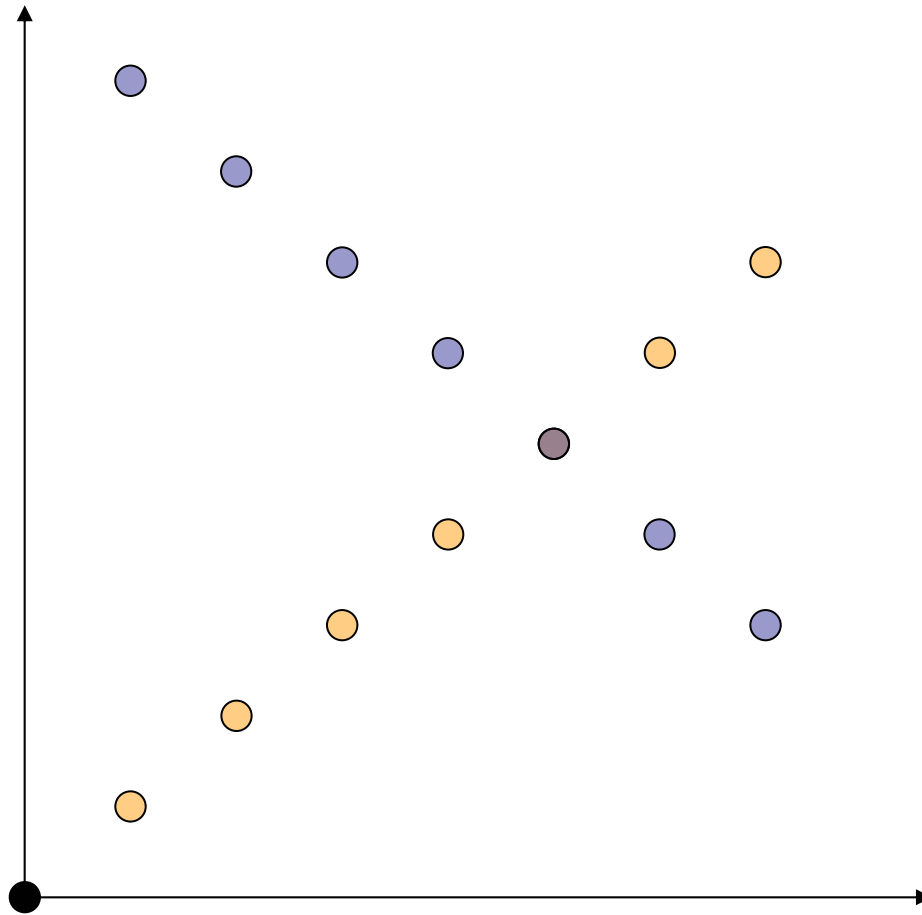
ストーリー（続き）

- 20世紀初頭、一人の男（Dさん）がこの国を訪れて、国内のすべてのダイヤモンド鉱山を買収してしまった。
- これにより、ダイヤモンドの供給が、この男の経営する企業により完全に独占されてしまうこととなった。

- 当該市場が一企業により独占されることとなっても、需要曲線には変化はない。
- 限界費用曲線も同じように書くことができる。
- しかし、この限界費用曲線は、もはや供給曲線ではなくなる。



- 市場を独占した D さんは、自身の限界費用曲線と需要曲線をわかった上で、一番利潤が高くなるように生産量と価格を決定するかからである。

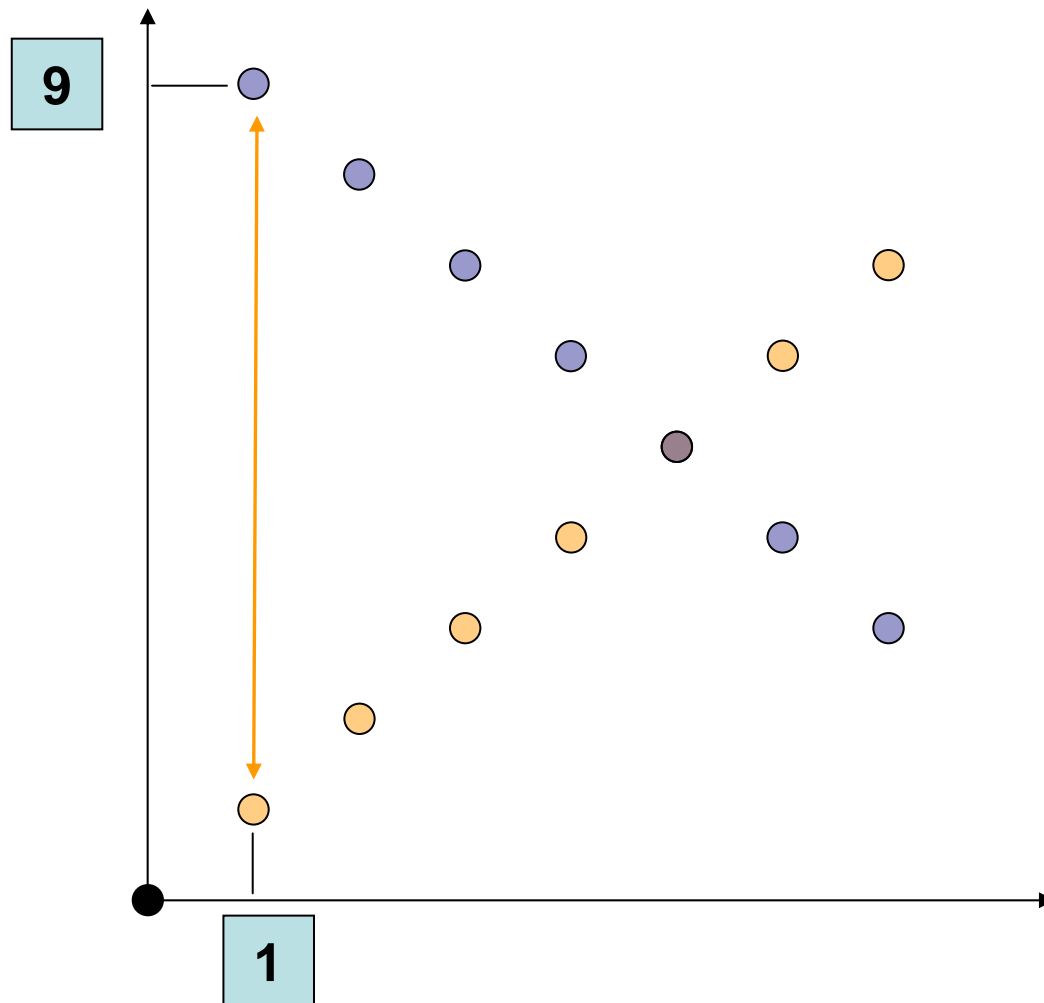


- 彼の選択肢は以下のとおり。
 - 生産量を 1 にして価格を 9 にする。
 - 生産量を 2 にして価格を 8 にする。
 - 生産量を 3 にして価格を 7 にする。
 - 生産量を 4 にして価格を 6 にする。
 - 生産量を 5 にして価格を 5 にする。

 - ...

 - 生産量を 9 にして価格を 1 にする。
- どれが一番儲かるだろうか？

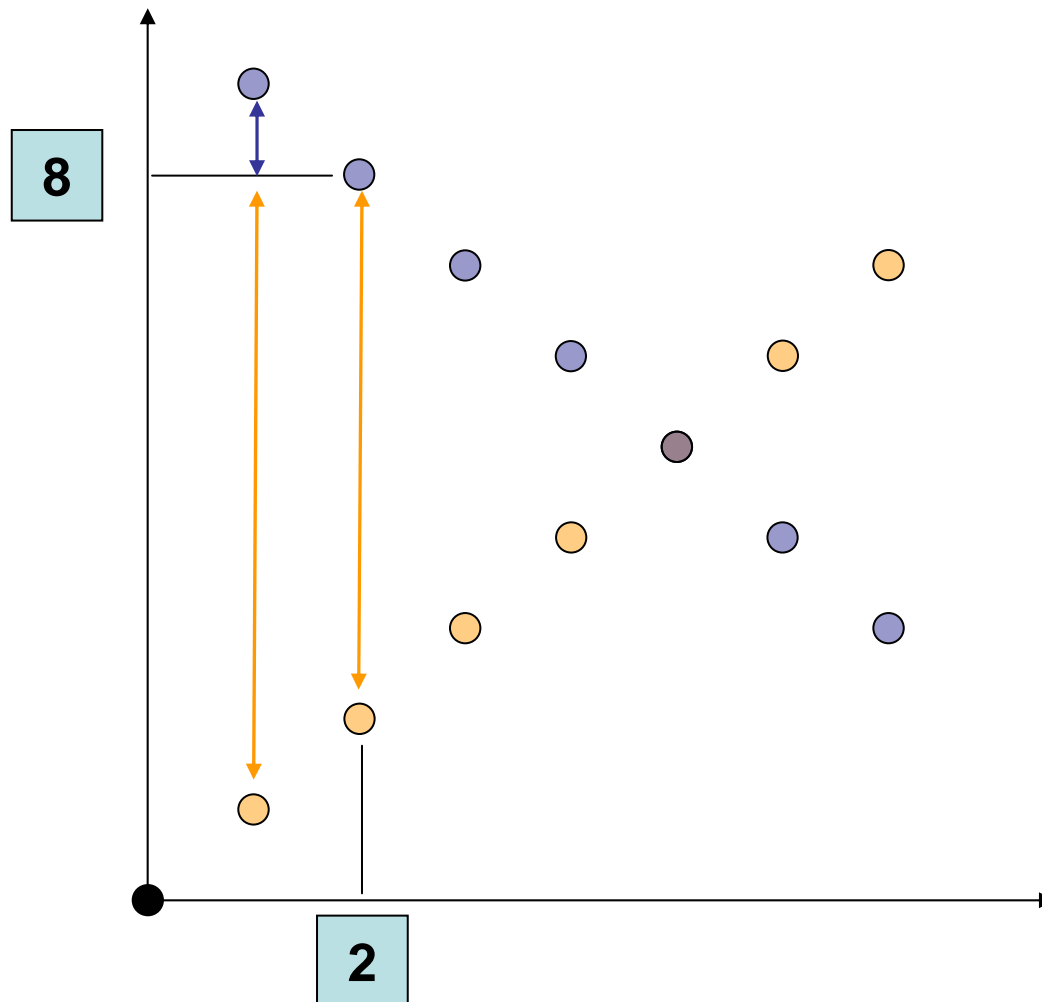
- 生産量1 価格9 のとき
 - 消費者余剰 0
 - 生産者余剰(独占企業の利潤) 8



- 生産量2 価格8 のとき

- 消費者余剰 1

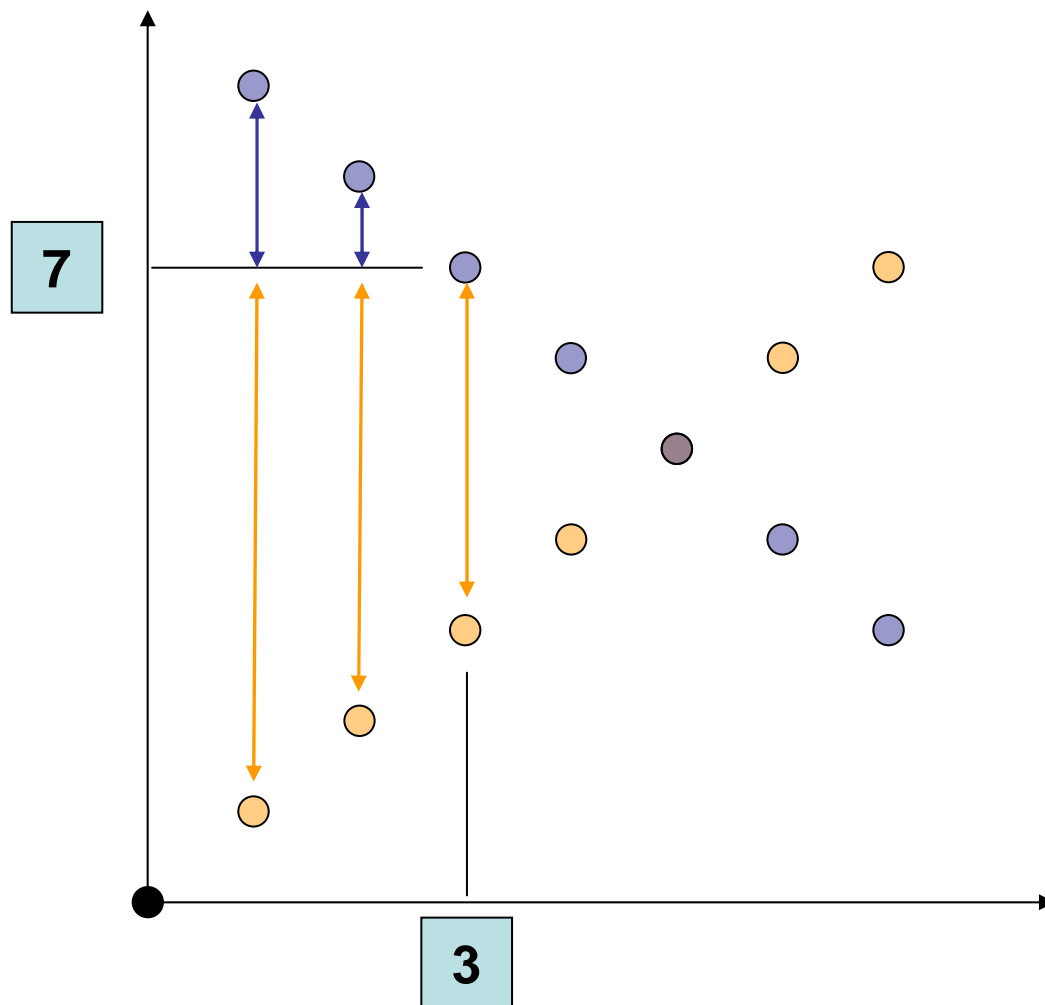
- 生産者余剰(独占企業の利潤) $7+6=13$



- 生産量3 価格7 のとき

- 消費者余剰 $2 + 1 = 3$

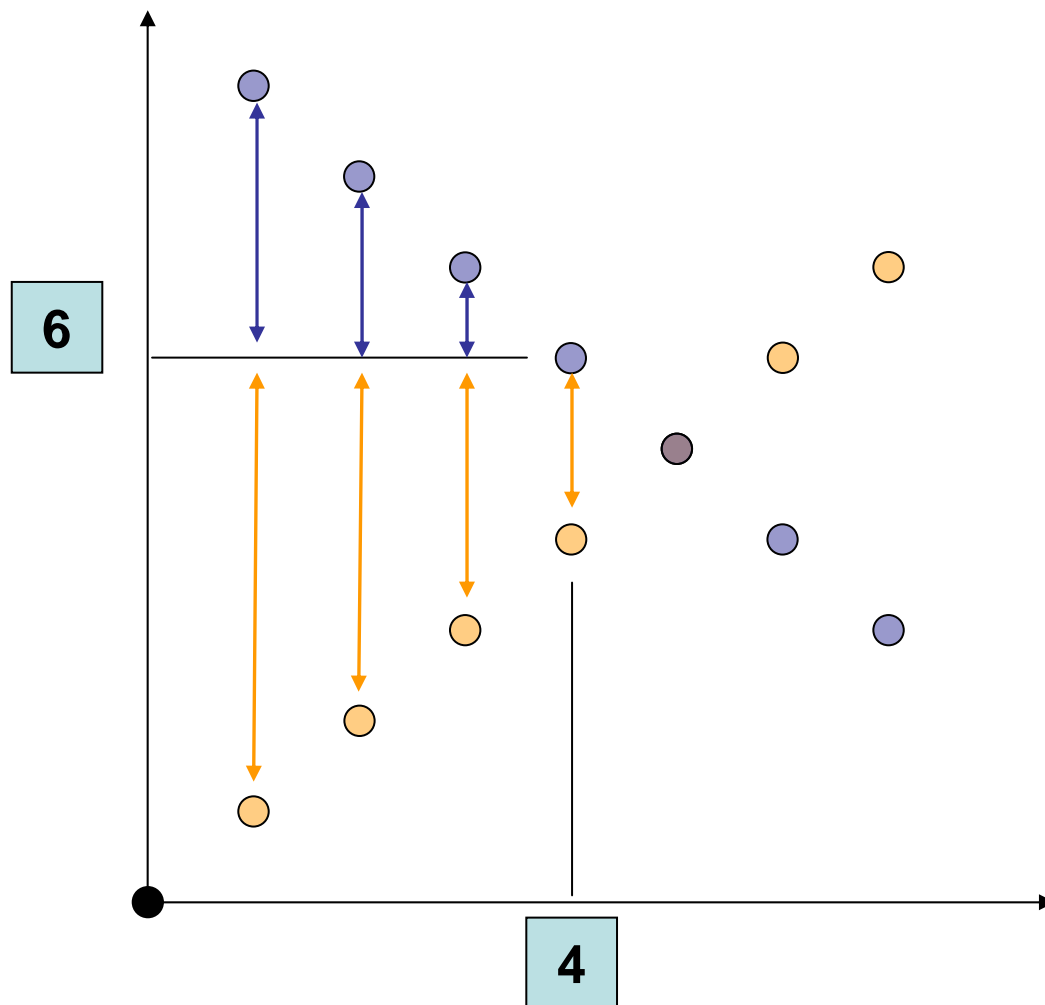
- 生産者余剰(独占企業の利潤) $6 + 5 + 4 = 15$



- 生産量4 価格6 のとき

- 消費者余剰 $3+2+1=6$

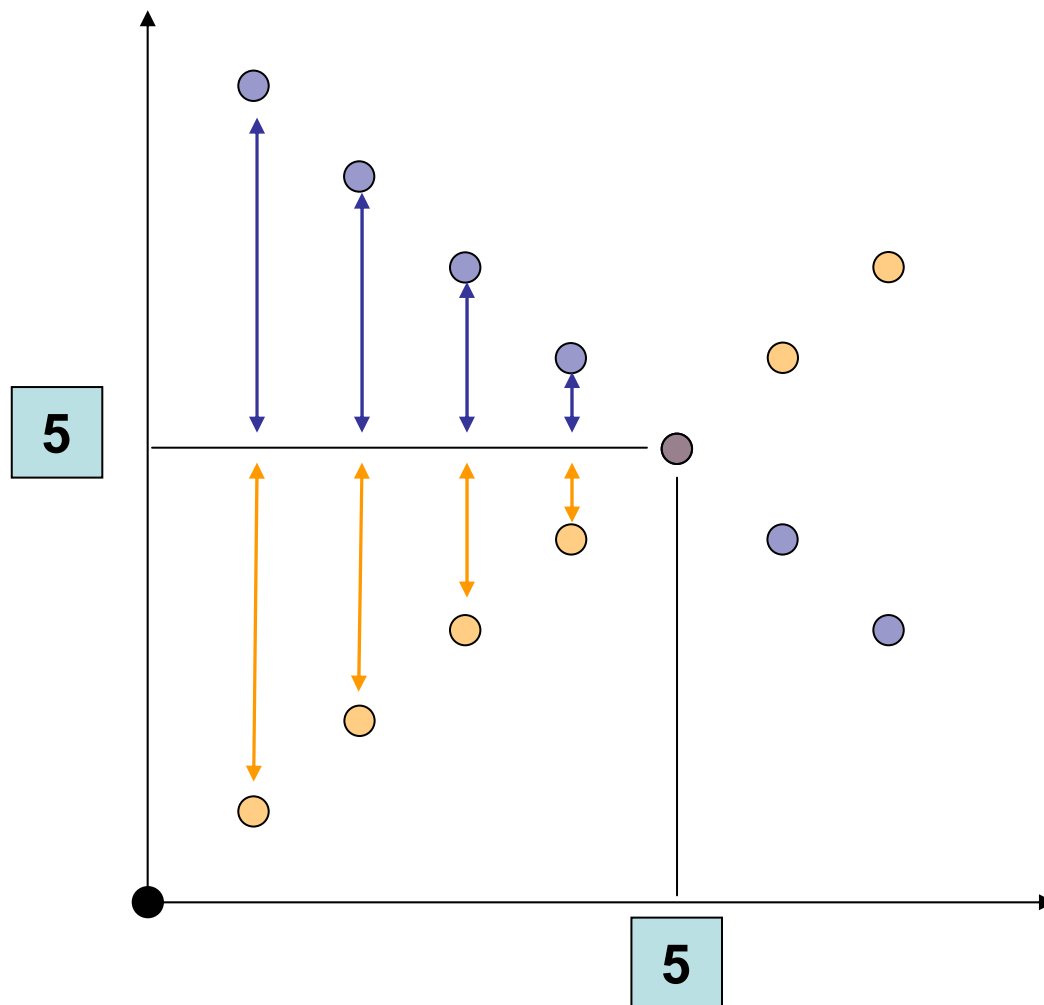
- 生産者余剰(独占企業の利潤) $5+4+3+2=14$



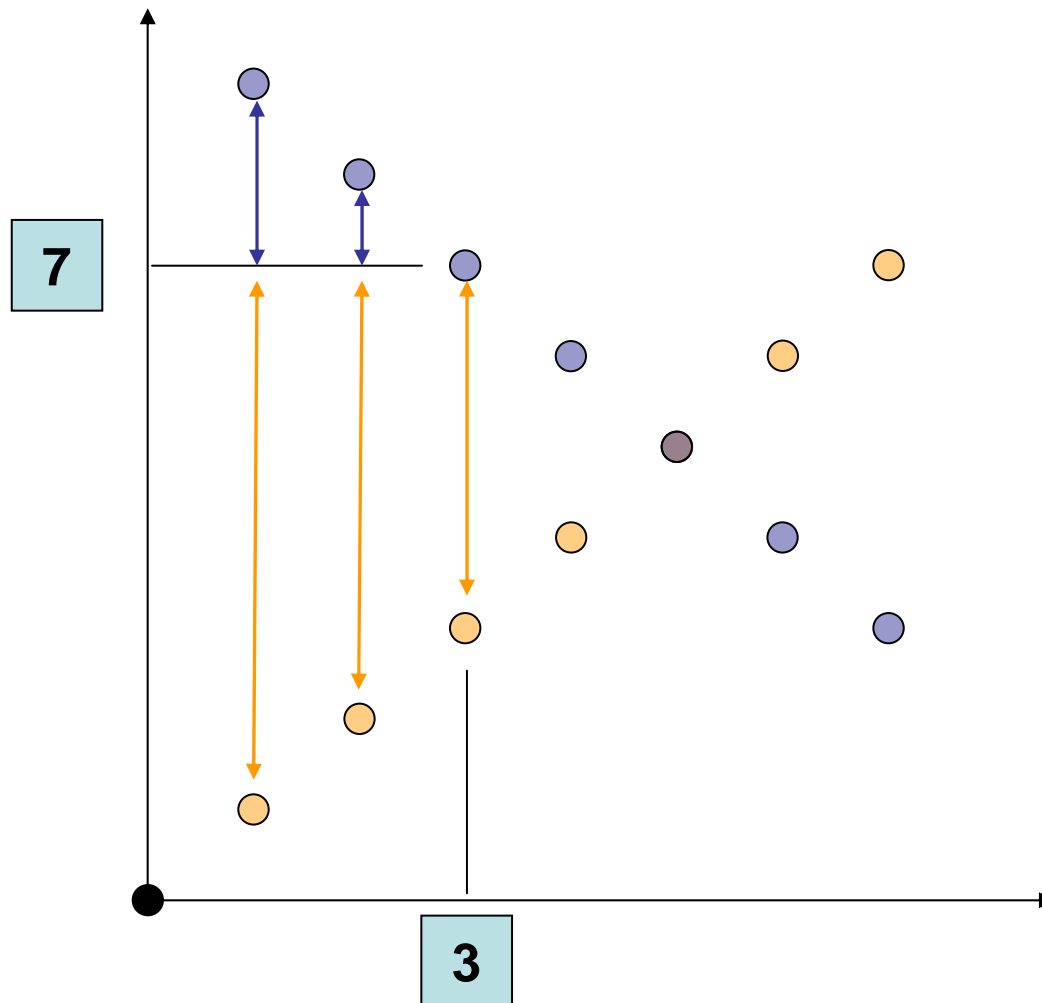
- 生産量5 価格5 のとき

- 消費者余剰 $4+3+2+1=10$

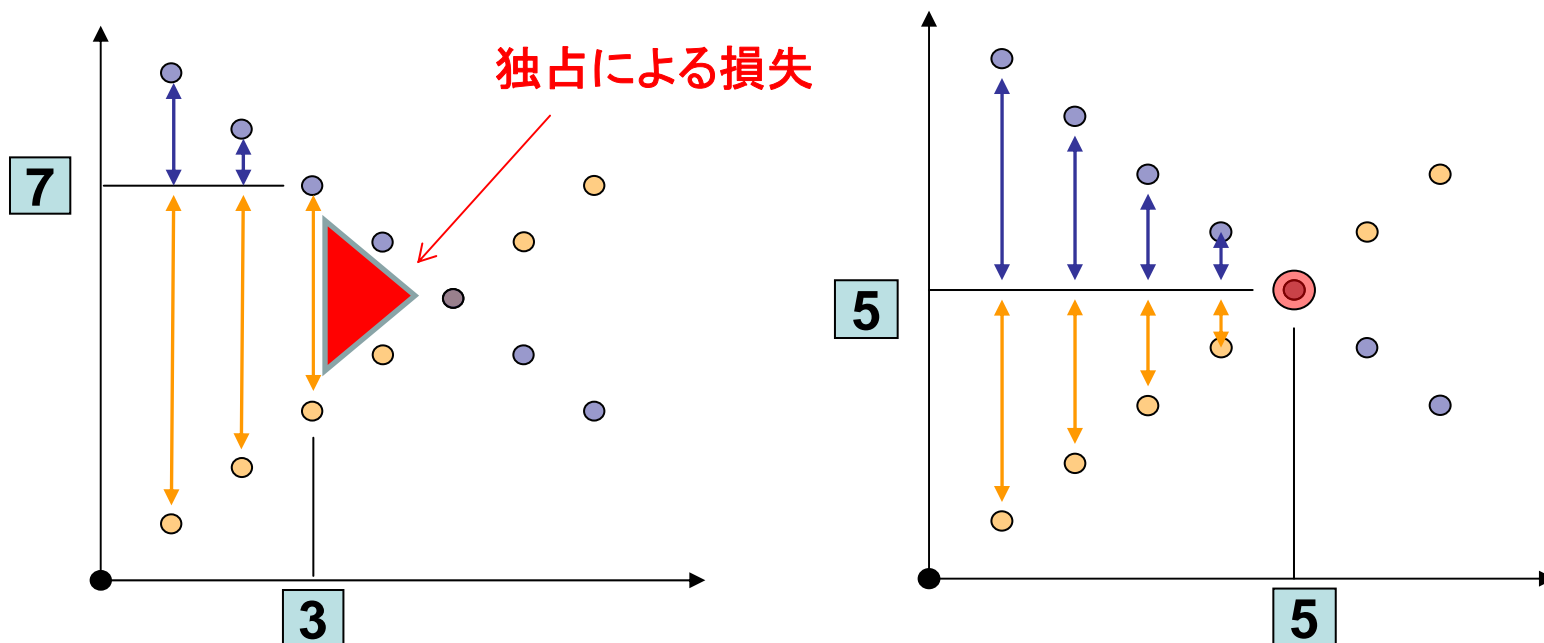
- 生産者余剰(独占企業の利潤) $4+3+2+1=10$



- **生産量3 価格7 のとき** ← **利潤最大化**
 - 消費者余剰 $2 + 1 = 3$
 - 生産者余剰(独占企業の利潤) $6 + 5 + 4 = 15$



- 以上より、独占企業は生産量を3、価格を7とすることにより利潤を最大化できる。
- このときの社会厚生と完全競争市場における社会厚生を比較すると



- それでは、以上の議論を、もう少し一般的にやってみよう。